

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-
		スーパー（販売企画担当）	・前年は消費税増税の影響で消費はやや落ち込んでいる。その反動で今年はやや良くなる。
		コンビニ（経営者）	・夏場に向かって客単価、客数が増えるので期待できる。
		コンビニ（経営者）	・近隣の商店街の活性化で、来客数増を期待している。
		衣料品専門店（経営者）	・来月からは気温も上がり、それに比例して気分も購買意欲も上がることを期待したい。
		家電量販店（総務担当）	・消費税増税後の落ち込みがあった前年の実績は上回る。
		旅行代理店（マネージャー）	・5～6月の旅行の問い合わせも前年よりは多い。
		ゴルフ場（経営者）	・マイナス要因が無い。予約状況は、以前よりは良くなっている。
		住宅販売会社（営業担当）	・来場客数は前年同様となり、ゴールデンウィークでの集客が見込まれることと、まだ続く低金利、エコポイントが少なからず意欲の後押しになる。
	変わらない	一般小売店〔菓子〕	・観光客の入域に関しては国内よりも海外から伸びるとの情報があり、商品の特性的に伸びる見込みは少ない。
百貨店（営業企画）		・インバウンド効果と食品売場改装による効果で、引き続き好調を維持できる。	
コンビニ（エリア担当）		・前年のたばこ値上げによる反動は若干あるが、本島では大型店舗出店による工事関係者の特需で全体的に底上げされている。離島も観光客数は増加傾向にあるが、ゴールデンウィーク以降、格安航空会社の撤退で総数や流れに影響があるとみられる。	
コンビニ（エリア担当）		・安定した観光客の流入は今後も続き、景気には好影響を及ぼす。	
衣料品専門店（経営者）		・ここ数か月、ほとんど同じような状態で推移している。客の購買意欲が変わる様子もあまり見られず、横ばいの状態が続いているが、新しい季節の商品に期待する。	
その他専門店〔楽器〕（経営者）		・沖縄観光はクルーズ船等で外国人観光客は増え続けている。今月は以前の大型店の跡地に新施設もオープンした。また、沖縄本島中部の大型ショッピングセンターのオープン等で4月以降沖縄は景気が上昇するかもしれないが、当店近くの通り周辺は梅雨明けの6月末までは現状はあまり変わらない。一見の観光客は多いが、実際に購買する客はまだまだずっと先になる。	
観光名所（職員）		・外国人客は増えると思うが、北陸新幹線の影響などで国内客の動きが心配である。	
住宅販売会社（代表取締役）		・個人住宅が減少傾向にあるなか、共同住宅等の建築相談があり、それで建築工事高の埋め合わせを見込んでいる。	
やや悪くなる	一般小売店〔靴・袋物〕（経営者）	・近隣に超大型店がオープンするので、その影響を受ける可能性が十分にありうる。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・飲食業の中でもトレンドの変化で一気に風向きが変わり、繁盛店とそうでない店舗の格差は広がる一方である。	
	観光型ホテル（マーケティング担当）	・現時点での予約状況から推測できる今後2～3か月先の客室稼働率は、今月より前年同月実績とのマイナス幅が大きいことを見込まれる。例年より予約受注の動きが鈍く、今月より悪くなってくることを見込んでいる。	
悪くなる	商店街（代表者）	・一部の大型店は販売促進等で売上を確保しているようであるが、街中の小企業等は、なかなか単独で対応ができない。単価が伸びず、今後の商売に危惧を抱いているようだ。	
企業動向関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-
		食料品製造業（総務）	・円安や原材料の値上がりが見込まれるが、引き続き雇用や個人消費の好調が見込める。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・前年度発注の公共工事が開始予定されており、やや良くなる見通しである。
		建設業（経営者）	・高額物件の引き合い件数が増えてきている。
		輸送業（営業）	・大型ショッピングモールのオープンが間近で、それに付随する貨物がかかり動いており、オープン後もしばらく続くものと考えられる。
変わらない	通信業（営業担当）	・人材は売手市場になってきており、確保も難しくなっている。人件費の予算を上げないと、他の業界と比較され人材の確保は難しい。仕事は確保しやすいので人材が確保できれば受注は可能な状況だが、今後は人材の確保ができなければ受注も難しくなるので景気は変わらない。	

	広告代理店（営業担当）	・好調な外国人入域観光客数がどの程度、県内景気を後押ししてくれるのかが不透明である。高額商品の売行きが好調に推移すれば、県内企業の基礎体力が強まり、販促投資も活性化するのは、と期待している。	
	会計事務所（所長）	・賃上げの兆しはあるが、まだ消費活動を向上させる内需拡大につながるかは不透明である。	
	やや悪くなる	輸送業（代表者）	・宮古、石垣は大型インフラ完成で先々は民間需要が増えるが、職人不足により、スムーズな対応はなかなか難しい。与那国は夏場以降に陸上自衛隊工事が本格化すると考える。
	悪くなる	-	-
雇用 関連	良くなる	-	-
(沖縄)	やや良くなる	人材派遣会社（総務担当）	・3月は期末で企業からの求人は前月から継続して増加している。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	・ゴールデンウィーク前で観光業関係の求人が増えてくる。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	・今後は更に求人が増えると予想される。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・派遣依頼数は増えているが、同時に契約終了予定も少しずつ決定し、数字としてはさほど伸びそうもない。また需要はあるが、人材確保が困難な状況も全分野、職種で続いている。
		求人情報誌製作会社（編集室）	・このまま好調を維持すると見られる。
	やや悪くなる	-	-
	悪くなる	-	-